

第16回『家族川柳』募集要領

1. 趣旨

羽咋市では、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し家族で作った二つの句（初句・返句）を一組とする川柳を募集する。**お題を選択し、それに基づいた句を作る。**子どもたちを取り巻く全てのことを対象に、日常使っている言葉で素直に表現することで、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したり家族のふれあいを深める目的で実施する。

2. 主催 羽咋市教育委員会・羽咋市家庭教育推進協議会
共催 羽咋市PTA連合会

3. 対象

- (1) 小学生の部・・・市内在住の小学3～6年生とその保護者など
- (2) 中学生の部・・・市内在住の中学生とその保護者など
- (3) 高校生の部・・・市内在住・在学の高校生とその保護者など

4. 募集内容

(1) 作品形式

- ◆「伝えたい思い」を川柳で表現する。

※川柳は心に思いつくままの言葉を5・7・5の17音に並べて詠むもので「季語」などの制約はない。また、字余りは構わない。

- ◆親子・家族間で作った二つの句（「子の句」（初句）とそれに返事を返す「親の句」（返句）を一組とする。

◆令和7年度のお題 1. あいさつ 2. 家族 3. 食事 4. お手伝い 5. 羽咋市 6. その他とし、各自お題に基づいた自由な発想で句を作る。

(2) 作品内容 下記①②のどちらかとする。

- ① 「子どもからの句」→ 「大人からの返句」
・日常生活の中での両親や家族、大人社会への思い、感謝、願いなどの「初句」に対し、大人から子どもへのメッセージを「返句」とする。
- ② 「大人からの句」→ 「子どもからの返句」※①の逆パターン。
・大人から子どもへのメッセージの「初句」に対し、子どもからの「返句」。

【例句】 ①初句「さらあらい 今日はわたしが するからね」 小学3年 女
返句「ありがとう 皿も心も ピカピカだ」 母
②初句「知らぬ間に 受けてる愛で 頑張れる」 中学1年 男
返句「懸命に 頑張る我が子の 応援団!!」 母 (※令和6年度羽咋市入選作品より)

5. 応募方法

- (1) 所定の応募用紙に必要事項を記入し羽咋市教育委員会生涯学習課に提出する。
- (2) 応募用紙の二次元コード（QRコード）を読み込むことにより、羽咋市電子申請サービス（インターネット）での応募も可能とする。
- (3) 羽咋市ホームページ「家族川柳募集」サイト内の羽咋市電子申請サービスの URL から応募も可能とする。

※（1）（2）（3）のいずれかの方法とする。子ども1人につき一作品に限る。

6. 募集期間 令和7年7月19日（土）～8月31日（日）

7. 審査 羽咋市家庭教育推進協議会において行う。

(1) 各部門の各学年から入選者5名を選出する。**お題毎の審査は行わない。**

8. 表彰 入選者には11月以降に表彰状を送付する。

- (1) 小学生の部 入選者 各学年5名
- (2) 中学生の部 入選者 各学年5名
- (3) 高校生の部 入選者 各学年5名

9. その他

作品の著作権は羽咋市に帰属する。

入選作品は、文化祭等で掲示すると共に、入選作品を広報はくいに掲載する予定。

10. 提出先

羽咋市教育委員会生涯学習課(羽咋市役所4階) 羽咋市旭町ア 200番地 Tel22-9331 Fax22-9332